

●.「女性起業家に特化した伴走型創業支援『Sanuki Woman キャリスタ塾』」

(高松信用金庫)

1. 取組の概要

- ・2015年より女性起業家に特化した起業塾「キャリスタ塾」をスタート。「起業を考えているが何から始めてよいかわからない」という女性起業家の卵向けに、その夢の実現に向けたきっかけ作りや継続的な伴走支援を実施。創業機運醸成による、地元香川県の経済活性化を目指す。

2. 取組を始めるに至った経緯、動機等

- ・創業支援については、これまでも地域金融機関として積極的に取り組んできたが、女性起業家に特化した支援・取組は実施していなかった。
- ・当金庫営業店にて、自身も学生服のリユース事業を起業した女性起業家と取引があり、2015年夏頃、「同じように起業を目指している女性のために何か出来ないか」との双方(同氏並びに当金庫)の想いが一致し、検討開始。2015年11月に同塾第1期実施に至る。
- ・創業・女性活躍支援のほか、女性起業家の困り込み、取引開始・拡大による顧客基盤強化のきっかけ作りも同塾実施の狙いの一つである。

3. 具体的な取組内容

- ・事業計画書の策定等を指導する一般的な起業塾ではなく、その一歩手前の位置付けでスタート。起業前もしくは起業して間もない方を対象とする。
- ・女性起業家は、男性では思いつかないような、女性ならではの発想や、事業に対する熱い想いを持っているものの、それを対外的に上手く伝えられない、誰に相談したらよいかわからない等の悩みを抱えているケースが多い。そこで、グループディスカッションやプレゼン、自身の実体験をもとにした講師からの助言等を通して、まずは自身の夢や事業への「想い」を整理し、「カタチ」に表現する後押しを行うことを主目的として実施している。
- ・同塾実施にあたっては、四国経済産業局からの協力のほか、経済産業省の「女性起業家等支援ネットワーク構築事業」とも連携。
- ・2018年に開催した「キャリスタセカンド」では、中小企業基盤整備機構四国本部、高松市と連携。「高松市特定創業支援等事業」に指定された。

4. 実施にあたり工夫した点(金融機関の役割・推進体制面・PDCAサイクル面等)

- ・卒業生への継続的な伴走型支援を目的に、2018年より「キャリスタセカンド」を開催。県外企業への視察研修等も交え、経営・財務・販路開拓・人材育成について学ぶ機会を提供し、事業計画書の策定等を支援。また、「キャリスタセカンドビジネスプランコンテスト」にてプレゼンの機会も創出。
- ・2019年度には補助金やIT活用について学ぶ「キャリスタ塾1.5」を実施。また、卒業生のフォローアップ、卒業生同士の交流や現状報告、人脈作り、マッチングを目的として「キャリスタフォローアップ同窓会」を開催。販路開拓支援としては2017年に「キャリフェス」を開催し、2019年に城南信用金庫主催の「よい仕事おこしフェア」に出展。取組を単発で終わらせることなく、創意工夫を重ね、参加者のニーズに応えたものに進化、発展させた。

5. 取組の成果(取組中の場合は目標値・KPI等)

- ・2015年11月～2020年10月までの5年間で、同塾開催回数24回、延べ参加人数約144名。竹林を保有している塾生に、竹の消臭効果を活かした消臭製品製造をアドバイスし、製品化に成功した。また、県と連携し、東京にある香川県アンテナショップへ県産品を製造する塾生の出展を支援した。
- ・塾参加後、実際に起業した卒業生は23名。美容業(美容室・アロマ・エステ等)、飲食業(カフェ・居酒屋等)、雑貨等製造小売業、整理収納業、フォトスタジオ等、様々な業種の創業に繋がった。今後も各種支援継続により、創業機運やイノベーション風土の醸成を図り、地域活性化に貢献していく。

6. スキーム図等

